

# 『夢の架け橋』の実現に向けて前進！！

～（仮称）安八スマートインターチェンジ連結許可書伝達式～



▲ 連結許可書を手にする堀正安八町長（右）【左は石井岐阜国道事務所長】

名神高速道路への乗り入れが可能となる、「（仮称）安八スマートインターチェンジ」の設置について、国土交通大臣から連結許可がなされ、6月18日（火）安八町役場において、国土交通省中部地方整備局 石井克尚 岐阜国道事務所長から堀正安八町長へ連結許可書が手渡されました。

当日は、近隣市町の首長を始め関係者が見守るなか伝達式が行われ、石井所長からは「中部高速道路ネットワークが飛躍的に伸びてきているなか、名神高速道路へ接続する（仮称）安八スマートインターチェンジの果たす役

割は大きいと思う。近隣の市町とも力を合わせ、事業を進めていただきたい」とあいさつされました。

許可書を手にした堀町長は、「苦節6年、長い道のりであったが、ようやく念願の連結許可書をいただくことができました。地元の皆さまを始め、国、近隣市町など関係機関の皆さまのご協力に感謝します。このスマートインターチェンジは、この地域の将来の発展に大きく寄与する『夢の架け橋』になると信じています。今後とも地元の皆さまや関係機関の皆さまとも協議しながら事業を進めていきます」と熱意を込めお礼の言葉を述べました。

## 思いやる気持ちを大切に

～大縄大会・名森小学校～

5月17日（金）名森小学校で全校児童（544人）が参加して、大縄大会が行われました。

大縄が始まると、それぞれのクラスがみんなで掲げた目標を達成するため、元気な声を響かせて取り組んでいました。なかでもケガの治療のため学校生活を車いすで過ごしている児童がいるクラスでは、その児童も選手として縄の回し手で参加し、クラス一丸となりみんなの気持ちをひとつにして取り組みました。



名森小学校5年生 おざき しんのすけ 尾崎 晨之介さん

今日、みんなでがんばったことは、クラスの宝ものになると思います。



▲ 全員が気持ちをひとつにしてがんばりました